



金比羅池

六月定例会

昭和五十八年六月北九州市議会定例会を、五月二十三日から六月十五日までの二十四日間の会期で開きました。

今議会に市長から提出された議案は、五十八年度北九州市一般会計予算など六十一件でした。これらの市長提出議案を、予算特別委員会に付託し、慎重に審査した後、六月十五日の本会議において、すべてを可決しました。

一方、議員から提出された議案は、四件で、いずれも可決しました。

なお、四月二十六日に臨時市議会を開き、北九州市助役の選任などの市長提出議案五件と議員提出議案一件を審議し、いずれも可決しました。

虚礼廃止について

議会運営委員会において、次のとおり虚礼廃止について申し合わせがなされています。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

本市議会においては、公職選挙法の「寄附の禁止」の規定の厳守に加え、より厳しい自主的規制として次のとおり申し合わせをし、これを励行するものとする。

記

- 一、虚礼にわたる暑中見舞は一切廃止する。
- 二、議会は、本申し合わせの趣旨の徹底を図るため「市議会だより」等を通じて周知する。

五十八年度予算決まる

総額 七千二百二十三億三千万円

予算編成の基本方針

五十八年度の地方財政は、引き続き著しい収支不均衡の状態にあることから、おおむね国と同一の基調により、経費全般について徹底した節減合理化を行うという抑制基調の下で、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し、節度ある財政運営を行うことを基本として、財政の健全化の推進及び住民福祉の確保に努めるべきであるとしています。

本市は、この状況を十分に認識し、新しい時代に即した都市機能の一層の充実と市民生活の安定・向上を図るものとし、五十八年度予算は、第四年次を迎えた新・新中期計画の推進に努めるとともに財源の確保並びに重点的配分と経費支出の効率化に徹することを目途として次の



三点を基本として予算が編成されています。

- 一、高福祉都市づくりを進める。このため、市民生活のライフサイクルに対応して福祉・教育の充実に努めるとともに、市民の健康をまもるための施策の推進を図る。
- 二、快適な生活環境をもつ都市づくりを進める。このため、河川、上下水道、住宅、公園、交通網等の整備に努めるとともに、市街地の整備の推進を図る。
- 三、活力ある産業・貿易都市づくりを進める。このため、産業構造の改善、臨海部の開発及び港湾機能の充実等産業基盤の整備に努めるとともに、省資源・省エネルギー対策の推進を図る。

市長提出

◎五十八年度当初予算

。一般会計

三、五二七億三、九〇〇万円

。普通特別会計(二十一会計)

二、九七三億七、九一一万円

。企業会計(四会計)

五二二億一、二五〇万円

。総額

七、〇二三億三、〇六一万円

◎北九州市職員の定年等に関する

条例

地方公務員法の一部改正に伴い、定年制を実施するため条例

を制定するもの

◎北九州市中小企業技術開発振興

基金条例

中小企業の技術開発力の向上

及び技術集約型企業への転換を

促進するため、基金を設置する

もの

◎北九州市病院事業の設置等に関する

条例の一部改正

市立八幡病院の増改築の完了

等により、関係規定を改めるもの

◎北九州市立病院等の使用料及び

手数料条例の一部改正

市立病院の手数料及び分べん

料を改定するため、関係規定を

改めるもの

◎北九州市教育施設の設置及び管

理に関する条例の一部改正

教育施設の新設に伴い、関係

規定を改めるもの

決まった主なもの

鴨生田小学校、浅川中学校、楠橋市民館教育集会所、考古博物館

◎北九州市奨学資金条例の一部改

正

奨学金の貸付金額の引上げ等

を図るため、関係規定を改める

もの

議員提出

◎企業誘致の促進並びに市内企業

の転出防止を求める決議

◎地方運輸局(仮称)本局の設置

に関する意見書

◎日雇健康保険制度の存続に関する

意見書

◎公共工事にかかる入札、発注業

務の改善を求める決議

北九州市民憲章

緑を豊かに

清潔で美しいまちにします

きまりを守り

安全なまちにします

人を大切に

ふれあいの輪をひろげます

元気で働き

明るい家庭をつくります

学ぶ楽しさを深め

文化のかおるまちにします

会計別予算

予算の概要

総額	7,023億3,061万円
一般会計	3,527億3,900万円
普通特別会計 (21会計)	2,973億7,911万円
企業会計 (4会計)	522億1,250万円

主な事業

普通特別会計

○国民健康保険	368.6億円
○競輪競艇	742.1億円
○下水道	469.6億円
○公債償還	648.3億円
○老人保健医療	426.2億円

企業会計

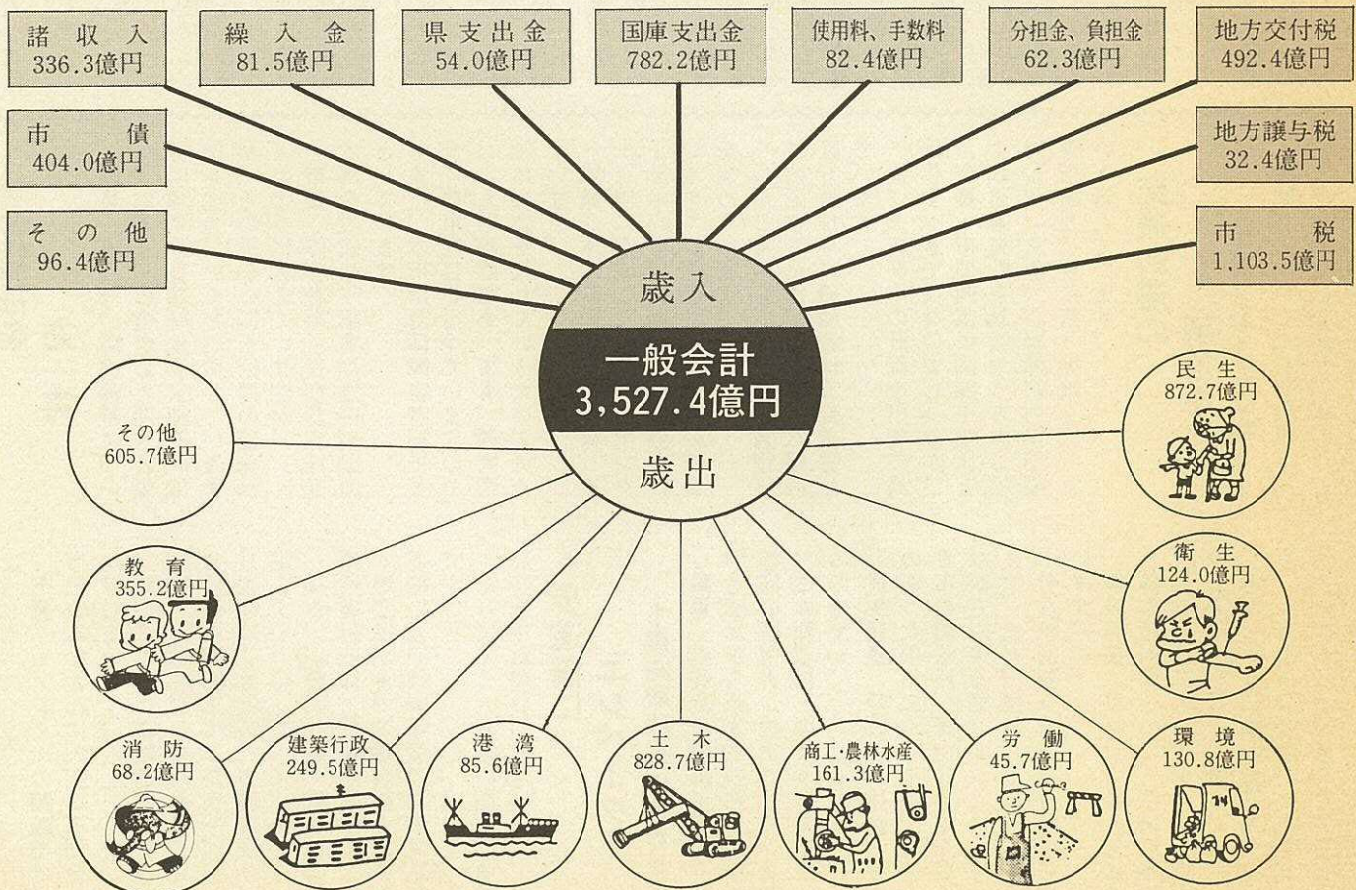
○上水道	243.8億円
○工業用水道	60.3億円
○交通	32.0億円
○病院	186.0億円

五十八年度予算は総額七千二百三十三億三千六十一万円と決まりました。本年度予算は、前年度の当初予算に比べ総額では六・七パーセント、一般会計で二・二パーセント、普通特別会計で十三・〇パーセント、企業会計で四・〇パーセントの伸び率を示す緊縮予算となっています。

なお、市長は予算の提案説明の中で、「二十一世紀までを展望するまちづくりのビジョンを描きながら、ダイナミックな経済社会の創出をめざさなければならぬ」「地方財政が次第に窮迫の度を深めるなかで、一層の努力と工夫を重ね、バランスのとれた計画を遂行し、行政の減量化に努め、効率的な行政運営に心がけたい」と述べています。

以下、予算の概要はつぎのとおりです。

一般会計の内訳





質疑 応答

本会議で十七人の議員が、市長から提出された議案に対する質疑や、市政全般について質疑を行いました。
その中から主なものをとり上げました。

予算案を めぐって

緊縮予算を 編成

議員 本年度の一般会計予算は、前年比の伸び率で、三十八年の五市合併以来、最低という数字を示しています。

このような緊縮予算とした理由についておたずねします。

市長 ご指摘のとおり低い伸び率となっておりますが、この伸び率を他の指定都市と比較しますと中位にあたります。

五十八年度予算は、長期化した不況の影響で法人市民税が減少したことや国全体が行政改革により抑制基調となり国庫支出金が減少したことなどにより緊縮型となったものです。

このように、財政事情は大変厳しくなっていますが、ダイナミックな産業貿易都市北九州市をつくり上げていかなければならないと考えています。

財政調整基金の 必要額は

議員 本年度、景気浮揚対策の一環として、財政調整基金二十億円を取り崩しを行っています。

今後の財政危機に備えるため、市の貯金ともいえるべき財政調整基金はどの程度必要なのですか。

市長 蓄えの額は、従来から標準財政規模の五パーセントとか、決算規模の二、三パーセント程度必要といわれています。これを本市にあてはめると七十億円から百十億円程度となります。

しかし、どの程度必要かということ、経済の状況によって異なります。

以前のように経済が高度成長を続けていた時期は、それほど必要ではありませんが、現在のような低成長期では、ある程度の蓄えが必要で、今回の取り崩しで、本市の財政

調整基金は七十数億円となっております。

地方債発行 抑制へ

議員 本年度の公債費比率は、十三・四パーセントで、上昇傾向が続いています。

このように、公債費の伸びが予算全体の伸びを上回り、増大傾向が続くとすれば、市財政を圧迫し財政運営に支障をきたすことが考えられますが、ご見解をおたずねします。

また、これを抑制する方向で検討すべきと考えますがいかがですか。

市長 本年度の公債費比率は、いわゆる黄信号に近づいてきました。

本市は、過去において中期計画等に基づき、都市機能の充実や市民福祉の向上を図るため地方債を発行し積極的に事業を実施してきました。そのための地方債が償還期に入り、公債費を増加させています。

また、全国的な傾向ですが、税等の収入の伸びが鈍化して、財政規模が増大しないので相対的に公債費比率を押し上げています。

しかしながら、公債費の増加は好ましくありませんので、今後は地方債の発行をおさえて、事業実施の抑制を考えていかなければなりません。

さいわいにして、ハードな面での大型施設の整備もほぼ終了しましたので、地方債の発行も少なくなるものと思われれます。

障害福祉を 充実

議員 市長は、障害福祉について、本年一月に策定した障害者福祉に関する長期計画を目標に諸施策を進めていくと説明していますが、その推進体制と財源の確保はどのように考えていますか。

市長 障害者福祉長期計画推進本部を設置し、事業推進の原動力としています。

また、本市は身体障害者福祉モデル都市宣言を行っていますので、たとえ財源難であっても、障害福祉には力を入れていきたいと考えています。

議員 本市の障害児福祉は、五十三年に完成した総合療育センターを中心に早期発見、早期療育のシステムが整備され、他市の注目を集めています。

しかしながら、施設が小倉南区に位置するため、若松区、八幡西区方面からの通園者は大変苦労しています。

サブセンターの計画を早急に具体化すべきではないでしょうか。

市長 市の西部に訓練を主体とする通園施設を設置する方向で検討しています。心身障害児早期療育指導委員会に諮り実現を図りたいと考えています。

交通渋滞の 解消を

モノレール工事

議員 モノレール工事に伴い、特に都心部では交通が渋滞していますが、路面復旧の見通しはどの

ようになっていますか。
市長 モノレールの問題では、市民のみなさんに大変ご不便をおかけしています。

都心部における軌道桁の架設工事は、ほぼ完了しました。道路は七月から復旧工事にかかり、十一月頃には、もとの三車線に戻す予定です。

なお、小倉、且過、香春口の三停留場付近は、停留場建設などで本年度後半まで工事が続くために道路の復旧は来年度になる見込みです。

それまで、大変長い期間ですがご辛抱をお願いします。

歩道橋に エレベーター

黒崎駅改築に合わせ

議員 黒崎駅の改築に伴い、身障者団体から障害者のための施設整備の要望書が提出されています。この要望にどのように対応されるのですか。

民生局長 障害者団体から要望のあった項目については、従来から市の関係局が緊密な連絡を取りながら対策を講じることにしています。また、国鉄などに対しても十分な検討をされるよう要望しています。

建設局長 黒崎駅の橋上化に伴う障害者対策として、駅前の国道南側歩道橋にエレベーターを設置するよう検討しています。

また、駅前広場の整備についても、歩車道の段差解消や点字ブロックの設置など要望にそえるよう努力します。

職業訓練

短期大学校を誘致

議員 技術革新が著しい今日、本市に職業訓練短期大学校を誘致したことはきわめてときを得た処置であったと考えます。

開校の時期、それまでのスケジュール、また大学校の具体的な内容はどのようになっていますか。

民生局長 新技術に適應する人材を養成することは、本市及び周辺都市の産業の発展と活性化を図るため、ぜひとも必要です。

このため、国及び県に働きかけ、六十二年四月に開校の運びとなりましたので完成後の運営は雇用促進事業団が行います。

入学資格は、高等学校卒業者並びに高等職業訓練校の普通訓練課程を終了した者などとなっております。訓練期間は二年間です。

訓練科目は、国で検討中ですが、本市としても地元産業界等の意見をうかがい、適切な科目の設置を国等に要望していく考えです。

転地療養を実施

—成人の公害認定患者—

議員 成人の公害認定患者を対象とした転地療養事業が、本年度から一泊二日の予定で計画されています。

患者の積極的な参加と十分な成果を得るため、他の指定都市にみにすべきではないでしょうか。

市長 小、中学生を対象とした転地療養事業は五十年から実施しており、大変好評です。

成人については、高血圧、心臓

病等の患者が多いため慎重に検討を行い、他の指定都市のように遠隔地ではなく、まず、市内の施設を利用して医師や医療機関の協力を得ながら試行的に始めようとするものです。

本年度の試行結果や参加者の意見を十分に取り入れながら、この事業の充実に努めていきたいと思

います。

西日本総合展示場

別館建設へ

議員 西日本総合展示場は、年間二百万人が利用し、本市における産業振興に大きな成果をあげています。

展示場の利用の中で、中小企業者から二、三百坪のホールや会議場がほしいといった要望も出されています。市長は開館五周年を記



西日本総合展示場

念して拡充計画を考えているようですが、その内容と時期についておたずねします。

市長 西日本総合展示場は、独特のすぐれたデザインの建物なので増築はできません。道路をひとつへだたせた企業の所有地を近く譲渡してもらえそうなので、小倉駅北口の再開発計画の中で検討したいと考えています。

具体的には、道路の上は渡り廊下で連絡し、ソフト関係の展示場、会議室、商談室、レセプションルーム、駐車場、そういうものを含めた別館建設の構想を学識経験者に検討していただいています。この一、二年は計画の段階で、早い時期に別館建設にとりかかりたいと考えています。

早期着工へ働きかけ

—白島石油基地—

議員 白島石油備蓄基地は、総事業費約二千億円、ピーク時には一日二千人の雇用が見込まれるという大プロジェクトです。

低滞を続ける本市の経済の浮揚や雇用の促進という観点からしても、一日も早い着工が望まれています。市長 この備蓄基地計画は、五十六年四月に立地決定が行われ、事業としては、もうスタートしています。

しかしながら、内閣の改造や新知事の様子をみたいという石油公団の意向などにより着工が遅れています。

本市としては、この備蓄基地建設計画を、沈滞している経済浮揚

のひとつの足がかりにしたいという大きな希望をもっています。

ついでには、議会終了後、新知事に對して早期着工に協力してもらおうよう働きかけたいと考えています。

地元推進組織発足へ

—地域改善対策事業—

議員 小倉南区の著しく環境整備が遅れている広い地域の地区改善事業の進捗状況は、どのようになっていますか。

また、個人給付事業はどのようにに検討して、実施されたのですか。

市長 ご指摘の地区の改善事業は、関係者の意見調整に時間がかかりましたが、六月上旬に、地元

の総意を代表する推進組織が発足します。

今後、この組織を通じて、地元

の意見を聴きながら、事業を進めていきたいと考えています。

また、個人給付事業は、地区住民の生活の安定、向上を図り自立、自覚を高めるとともに、市民の理解と協力が得られるよう適正化、効率化を図りました。三十九事業を二十三事業に、また、所得制限、自己負担金の導入、最高限度額の設定などを行ったものです。

空きかん、空きびん

回収テストを実施

議員 空きかん、空きびん公害は、早急に解決しなければならぬ課題です。この問題を解決する方法として、回収代金をかん類の販売料金に上乗せするデポジット制度が各地で検討されています。本市



ごみゼロの日キャンペーン

ではどのように考えていますか。

また、西宮市では、空きかん等のごみを選別、売却して収益を得ているといわれていますが、本市においても検討されてはいるかがですか。

市長 デポジット制度は、資源回収策として有効ですが、回収の手間や保管場所などの問題を考えると困難です。

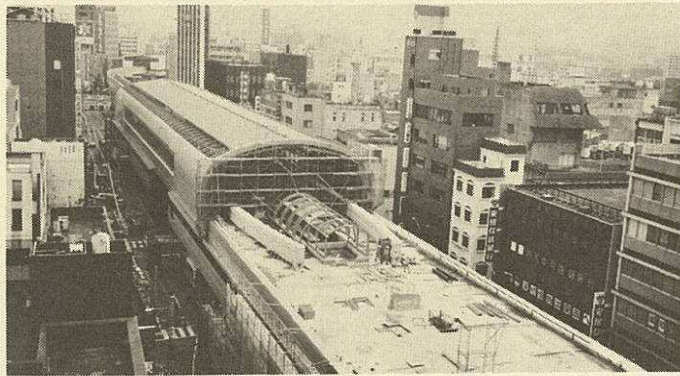
環境事業局長 本市では、空きかん等を一般のごみとして混合収集をしていますので、これを新たに選別することは多大の費用がかかります。

しかしながら、ごみの減量化と再資源化を目的に、本年度から各環境事務所ごとに二百世帯程度のモデル地区を設定し、空きかん、空きびんの回収テストを実施する予定です。

市の総力をあげて

―モノレール開業へ―

議員 モノレール小倉線は、目標である五十九年十二月に開業できませうか。



市長 現在、志井車庫付近で、試験的に桁下緑化を行っています。が、樹木の成育も大変良好で、都市景観の向上にも有効であるとの結論を得ています。

この方式により、全線にわたって桁下緑化を進め、緑豊かな新しい交通機関が生まれるようにしたいと思っています。

五十八年度は、市立小倉病院前から片野までの間、約千八百メートルについて実施する予定です。

全市的な取組みに

―青少年非行防止―

議員 青少年非行は、いぜんとして増加しており、特に本市におけるシンナー等の吸引者は、県下の約六割を占め、憂うべき状況にあります。

このため、少年相談室の設置、拡充や非行防止モデル地区の設置などの施策を進めています。この問題に対する基本的な方針についておたずねします。

市長 青少年問題協議会の事務局を教育委員会青少年課に設けていましたが、専門的に青少年の健全育成等に取り組むため、青少年対策室(仮称)の設置を検討しています。

この対策室で、青少年の非行防止、健全育成を全市的な市民運動として強力に推進したいと考えています。

教育長 青少年問題協議会の意見を受けて、今年度から小、中学校区単位に地域会議を開催し、この会議を中心に校区ぐるみの非行防止活動が進められるよう支援いたします。

議員 都市部の緑化は、町の景観に重要な役割を果たすと考えますが、モノレールの桁下緑化は、どのように進めていきますか。

たします。

このため、地域の指導者研修や地域活動に必要な予算措置等を考えています。

議員 青少年問題協議会は、非行防止対策の緊急課題として、シンナー等の乱用や万引きの防止についての取組みをあげています。これまで、どのような取組みがなされましたか。

教育長 シンナー等の乱用防止対策としては、「恐怖の溶剤」という啓発映画の作成、シンナー等の取扱い業者への協力要請、少年補導委員による街頭補導などを活発に行っていました。

万引防止対策としては、関係機関と万引防止懇談会を設け、協議を行うとともに、街頭補導等にも努めています。

また、学校においては、万引防止に限らず、余暇の活用、こづかいのつかい方等についても指導を行っています。

跡地利用は

―明治製糖戸畑工場―

議員 昨年十一月に明治製糖戸畑工場は、その生産活動を停止しました。このことは地域社会に大きな影響を与えています。

この工場跡地の一部を利用して明治製糖はアルミサッシ組立事業を行うと聞いています。残りの土地については、どのような計画があるのですか。

市長 アルミサッシ組立工場は七月一日から操業が開始されます。残りの土地は、明治製糖が全部買い取り、新工場建設の計画を進めていきます。

この地域は臨港地区で法的な問題等があるため、明治製糖から協力要請があり、市としても善処することを約束しています。

藍島の水不足

解消へ

議員 藍島の水不足を解消するため、本年度は海水淡水化の実設計画が予算計上されていますがこの実施時期、方法、規模についてお聞かせください。

なお、水道料金については、どの程度高くなるのですか。

衛生局長 この海水淡水化事業は、五十九年度事業として実施したいと考えています。

この施設はコンパクトで電力消費量の少ない省エネルギー型の逆浸透法方式を考えており、日量五十立方メートル程度の規模を予定しています。

また、この淡水化方式は淡水化プラントの中でも、造水費は最も安く上がるものですが、現行の水道料金よりも少し高くなるのではないかと考えています。

料金の決定にあたっては、市の上水道、他市の離島の水道料金等を勘案し、急に高くなるらないように努力したいと思えます。

民間主導の再開発を

―小倉駅前地区―

議員 本市の表玄関ともいえる小倉駅周辺は、百万都市北九州のイメージにふさわしくないように思っています。

また、モノレールも来年十二月

に開業の見込みとなり、駅前の再開発は急がねばならないと思えますが、どのように整備する考えですか。

市長 小倉駅前の再開発は、民間の活力により、自主的に方向づけをしていただくことが、最も望ましいと考えています。

この再開発は、百万都市の表玄関にふさわしい景観、都市部の交通整備、北九州商圏の核となる商店街作り、都心の環境の整備の四点をねらいとしています。

これに基づいて計画案を作成しており、議会終了後、地元関係者と話し合いを行い、合意に達したブロックから計画を具体化していきたいと考えています。



校内暴力の 防止対策は

議員 市内中学校における校内暴力は、五十七年度下半期で、対教師暴力、生徒間暴力、器物損壊など百三十九件が発生しています。校内暴力に対する生徒指導対策について、お聞かせください。

教育長 ふれあい合宿が好評なため、本年度は実施校を増やし、二十校を予定しています。今後は、すべての中学校で実施できるようにしたいと考えています。

また、本年度から学校カウンセラー養成講座を開設して教育相談活動の充実を図るとともに、戸畑商業高校に、集団で宿泊研修ができるセミナーハウスの設置を計画しています。

このように、生徒の生活態度の確立を図るための施策を講じていますが、校内暴力等非行防止対策委員会の活動も一層活発に進めていきます。

早急に拡幅を

―若戸大橋―

議員 若戸大橋は完成以来大きな役割を果たしてきましたが、朝夕の交通渋滞は目に余るものがあります。若戸大橋及び関連道路の整備計画はどのようになっていますか。

市長 昨年十二月に若戸大橋の四車線化が決まりました。これに基づき日本道路公園では、本年度、建設大臣の許可を受け、六十四年完成をめざし、事業に着手するた

め一億二百万円の予算を計上しています。

また、若戸大橋に直結する都市高速道路は小倉側から既に事業に着手しています。さらに、関連道路の若松駅前線についても本年度から事業に着手したいと考えています。

議員 橋の拡幅によって若松恵比須神社境内が削られます。この神社の大祭は、市民的な祭りとなっており、関係者は憂慮しています。この対策はどうなっていますか。

市長 神社の宮司、氏子の代表のかたから陳情がありました。

拡幅に伴い都市改造も必要になってくると思われしますので、十分に検討し地元関係者と打ち合わせていきたいと考えています。

企業遊休地の 活用を

議員 八幡東区、八幡西区、戸畑区には、企業の遊休地が散在し、これらの大部分は、市街地にあります。

これらの遊休地の利用を、民間の活力も導入して進めれば、既存の社会資本も有効利用できます。遊休地の利用について、企業へ強く要請する考えはありませんか。

市長 市においても、住宅建設等の必要に応じて、それぞれの企業から用地を取得しています。この二年間で、六十件、面積で三十六万平方メートル余りの遊休地を取得し活用を図りました。

最近、企業の遊休地にその関連会社が高層の分譲住宅の建設を計画する例もあります。

遊休地を市がすべて引き取るのではなく、このような方法で企業に再開発を推進していただくように、働きかけていきたいと考えています。

障害者対策の 充実を

―学校施設―

議員 本年度予算に、北九州大学の身体障害者対策施設整備費として、千五百万円を計上していますが、どのような内容ですか。

北九州大学事務局長 五十年前から、校舎入口のスロープ化やトイレの改造等の施設整備を進めてきました。本年度は、五号館に身体障害者

用のエレベーターを新たに設置します。

議員 今後、小、中学校においても、障害児のための施設整備が必要となると思えますがどうですか。

教育長 五十六年度から学校を新設あるいは全面改築する際は、福祉都市環境整備要綱に基づき、専用便所やスロープ等を設置しています。

また、既設の学校についても、障害のある児童や生徒が入学する際に、その障害の程度にあわせて、便所の改造あるいはスロープ、手すりを設置しています。今後とも、積極的に対応する考えです。

新空港建設は

議員 新北九州空港について、運輸大臣は六十五年開港を目標に努力すると発言されています。

一方、現北九州空港は唯一の大阪便が運休するようですが、このことは新空港の建設促進に大きく影響すると思われれます。

新空港実現のための当面の課題にどう対処するのですか。

市長 新空港は築城等の飛行場との空域調整が一番の難点でしたが、MLSというマイクロ波着陸方式が開発され、実用段階に入るといふことで運輸大臣の発言になったと理解しています。

しかしながら、新空港の建設位置は、まだ決定されていません。当面、建設位置の決定が先決であり、強く運輸省に働きかけていかなければと考えています。

また、現空港に路線が全くなくなるという事は、新空港の誕生にも非常な悪影響があるため運輸省、全日空に対し現路線の存続を含め、新たな路線の開設も要望しています。

今後、県、新北九州空港建設期成会ともよく相談して、この問題に対処していきたいと考えています。

人事紹介

六月定例会で、次のかたがたが決まりました。(敬称略)

- 北九州市助役 濱田 一成
- 北九州市人事委員会委員 砂田 司

四月臨時会

次のとおり決まりました。

- 人事紹介 (敬称略)
- 北九州市助役 大隅 常松
- 北九州市収入役 山田 栄治
- 北九州市教育委員会委員 今村 一郎
- 北九州市人事委員会委員 齊藤 登起子
- 北九州市平野 奎三
- 北九州市固定資産評価審査委員会委員 坂石 照太郎

議員提出議案

国会議員田中角栄の議員辞職勧告の決議を要請する決議



予算特別委員会

五十八年度予算などを審議するため、六月三日の本会議で予算特別委員会を設置しました。この委員会は、三つの分科会にわかれて、七日間にわたって審査を行いました。その中から、質疑応答の主なものをとり上げました。

第一分科会

八幡西区の 区分は

委員 八幡西区は、人口が二十万人を超えている状態です。また、折尾地区では、分区推進の気運が盛り上がっています。分区についてどのように考えていますか。

当局 最近、八幡西区の人口の増加率は落ちていきます。分区をすれば、職員の増員や保健所、消防署、市民会館、体育館といった施設をそろえなければなりません。現在の市の財政状況では対応が困難でありますので、施設整備等の充実に努めて行きたいと考えています。

水道施設用地を 余暇利用に

委員 水道局が管理している浄水場、配水池などの水道施設用地を市民の余暇施設として活用する考えはありませんか。

当局 水道施設は、その性質上、水質の安全保持、汚染防止に、特に、留意しなければなりません。そういう恐れのない施設については、開放することにより水道事業に対する市民の理解も深まると思われます。利用できるよう検討していきたいと考えています。

第二分科会

がん検診の 受診率向上を

委員 老人保健法施行に伴う関連事業の胃がんや子宮がん検診の受診率が、国の平均を大幅に下回っているようですが、今後の対策についてお聞かせください。

当局 本年度から、がん検診の受診率の向上を図るため、検診料の自己負担額を大幅に軽減します。また、広報活動や民間団体の協力などにより受診率を高めたいと思います。さらに、今後は乳がんの自己検診の方法の普及や肺がんの調査、

研究を進めていきたいと考えています。

香月に市民の森 — 生活環境保全林 —

委員 都市近郊の森林を保健休養の場として活用する生活環境保全林整備事業が、八幡西区の香月地区に計画されていますが、どのような計画ですか。

また、香月以外に計画している地区はありませんか。
当局 香月市民の森は十九・六ヘクタールの森林を県と一緒に整備改良し、六十年四月に市民のい



この場として開設する予定です。整備内容は、安全柵、駐車場、あずまや、道標等の設置を予定しています。
なお、小倉北区足原の市有林を市民のいこいの森として整備できるように国、県に働きかけていく考えです。

第三分科会

募る、新しい 団地設計

— 久岐の浜ニュータウン —
委員 久岐の浜ニュータウンの設計競技は、どのような方法で実施するのですか。

当局 市制二十周年記念事業として、市、県、住宅整備公団の三者で実行委員会を設け、新しい形の住宅団地としての基本計画を、広く設計競技という形で募集するものです。
このニュータウンは、若松駅構内跡地を利用した、市としては始めての臨海団地計画であり、ぜひ成功させたいと考えています。
また、市内の住宅産業の技術を導入して、その育成を図るとともに、地域開発のモデル作りにも役立てたいと思います。

居住環境の 改善を

委員 戸畑区新川団地の建設は、廃油等による土壌汚染が問題となつていますが、どのように対処しますか。

当局 住みやすい居住環境を作るため、敷地内の土壌改良を行うなど、必要に応じた措置を講じます。具体的には、油分の多い土砂の入替えや五十センチ程度の土盛りを必要な箇所に行う予定です。搬出土砂については、公害等を考え、焼却処理をします。
なお、市営住宅の建設工事は、予定どおり行いたいと考えています。

緑の街かどを 表彰

委員 新規事業として本年度から実施される緑の街かど賞の内容、実施方法等はどのようになっていますか。

当局 緑の街かど賞は、自分の所有地を生かして、生垣等の緑化や彫刻、ストリートファニチュア等により、好ましい緑の景観づくりをしていただいた個人や団体を表彰する制度です。
これは、市内の優良建築物を表彰したように、市民のみならず自分の所有地を生かして市民を楽しませるという気持ちになっていただくP・Rの方法として考え出したものです。

自せん、または他せんで申請していただいた個人や団体を、委員会の審査を経て、毎年の都市緑化祭において表彰します。